

# LEDIST ウェルカムランプ TypeA 取付け・取扱い説明書

## LEXUS LM500h

この度は、Junack 製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。  
本書はLEDIST・ウェルカムランプの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。  
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。  
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。  
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上  
車両に適した手順で作業を行って下さい。

### 安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

<b>警告</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注意</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注記</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
<b>アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

### 適用車種および適用年式

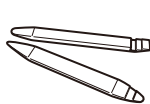
### LM500h 車両専用品

《車種名》 レクサス LM500 h VerL

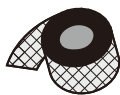
《年式》 2023/10 ~

《型式》 TAWH15W

### 推奨準備工具



●樹脂ヘラ



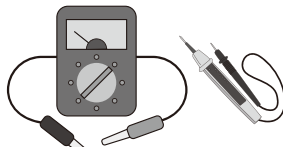
●養生テープ



●ソケットレンチ (10mm)



●ニッパー



●検電器



●ラジオペンチ

### 取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+ )側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また製品が正常に機能するかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

### 取扱い方法

1. 車両のスライドドア開閉に連動して点灯/消灯します。

**JUNACK**  
WWW.JUNACK.COM

最新の適合情報や  
注意事項などは  
弊社HP・製品ページ  
にて必ずご確認ください



取付け動画は  
こちらから



本製品は  
ドレスアップを目的に  
製作された  
LED製品です

# 完成図全体像



# 構成部品

※部品が全て揃っているか確認して下さい。

運転席側 (RH) 本体 ×1		助手席側 (LH) 本体 ×1	
エレクトロタップ ×4	結束バンド ×10	エプトシーラー ×4	保証書 ×1

**⚠ 配線の処理に関して注意** 配線は車輻にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。  
 余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。

## 取付け手順

### ①車両部品の取外し

運転席側アシストグリップの1番上のカバーを残し  
画像1 ○印部分にあるカバーを3カ所外します。

#### 注 記

カバーを外す際は画像1-2を参考にして樹脂製ヘラ等を使用し  
て外します。この時ヘラの当たる場所に養生テープ等を貼  
り、アシストグリップに傷がつかないようにして下さい。



### ②ボルト外し

画像2の ○印部分、手順①で外したカバーの  
内側にあるボルト(画像2-2)を  
ソケットレンチ等を使用して外します。



### ③スカッフプレートを外す

スカッフプレートを外します。(画像3)

#### 注 記

スカッフプレートを外す際は画像3-2の ○印部分に  
画像3-3・3-4のように養生テープ等を貼り、  
周囲に傷がつかないようにして下さい。



#### ④本製品本体配線の配策

手順①で外した上側の運転席側アシストグリップカバー内部にあるインナーホール(画像4 ○印部分)から画像4-2を参考にしながらセンターピラーガーニッシュ内へ本体配線を通して下さい。

画像4-3を参考に、本体配線を内貼り内部へ、噛み込みに注意しながら収めるようにして、下方向へ通して行く。

画像4-4を参考に手順③で外したスカッフプレートの裏側に向かって配策します。

画像4-5を参考にスカッフプレートの奥に通っている純正ハーネスへ適宜固定をしながら配策をします。

本体配線の固定は付属の結束バンドで、画像4-5 □印の位置で行って下さい。

#### 注記

○印部分に過剰に配線が余らないよう、注意して下さい。

画像4



画像4-2



画像4-3



画像4-4



画像4-5



## ⑤本製品本体配線の配策

画像5 ○印部分にあるコネクタボックスを開けるためにマットをめくりません。

コネクタボックスには画像5-2のようにカバーがついているので、画像5-2を参考に外します。

画像5-3 ○印部分の黒色の12Pコネクタ内に画像5-4を参考に、付属のエレクトロタップで各本体配線を結線して下さい。

### 注記

結線前に必ずテスター等で確認を行って下さい。  
画像5-4はコネクタが車両に固定されている状態を上から見た図です。

画像5-5を参考に、結線したエレクトロタップを結束バンドでしっかり固定し、外れないようにして下さい。

結束バンドで固定したエレクトロタップに付属のエプトシーラーを貼合わせるように巻きつけます。

この時、画像5-6のように**2本のハーネスが重ならないようにハの字にして**エプトシーラーに貼り付けて下さい。

貼合わせる時は画像5-7を参考に、片方へ著しく偏ったり丸まったりしないよう気を付けながら半分に折るように角を合わせて貼合わせて下さい。

### 注記

確実にエレクトロタップの全周を覆うように貼合わせて下さい。

画像5



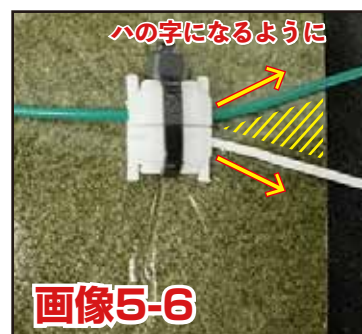
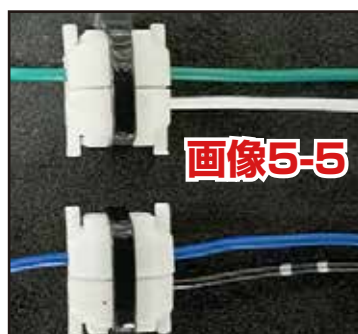
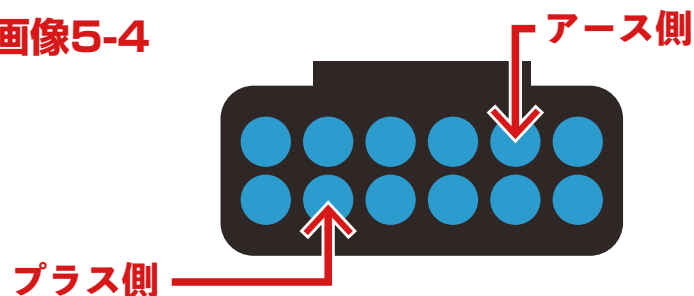
画像5-2



画像5-3



画像5-4



画像5-7



### ⑥点灯確認

点灯確認を行います。

画像6



### ⑦助手席側の取付け

助手席側に手順①～⑥と同手順で取付けます。

画像7



### ⑧車両の復元

運転席側・助手席側とも、問題なく点灯することが確認出来たら、取外した部品をすべて正常な状態に復元して下さい。  
最後に車両の動作確認を行い、すべての機能・動作に問題がなければ終了です。

画像8



### お取付前に

右図を参照し、テスター等で12ボルト以上の電圧が供給されている配線を確認してから、結線作業を行って下さい。

